

ロシア・

サハリン大

地震の被災

地に、NG

O（非政府

組織）とし

て一番乗り

し、緊急医

療を行った。

建物崩

壊は阪神大

震災以上の

ひどさ。

「けが人よ

りも、がれきの下敷きに

なった死者の方が圧倒的

に多かった」。一週間の

活動を終えて岡山に戻っ

てきたが、さすがにはお

がこけていた。



かずひさ 和久さん

みやけ 三宅

サハリン大地震で活躍したAMD Aの医師

福岡市出身。岡山大医学部卒。平成3年、AMD A入会。同年8月、クルド難民救援活動（イラン）に初参加。平成5年からアスカ会菅波内科医院に勤務。33歳。

もに飛び立「一緒にやろう」と協力的だったという。

現地に住む元日本人に通訳を頼み、ロシアの関係者に目的を理解してもらいながらの地道な活動。エリツイン

大統領の「日本の支援拒否」発言にもかかわらず、サハリンの人々は被災者の苦しみが二重に身にしみた。

（石毛紀行）



発生したルワンダ、今年一月の阪神大震災などの場では必要なかを見極めることなど師連絡協議会、本部・岡が役割だ。今で、常に先陣を切って被災地に入った。緊急医療時間後には、医薬品と